

マンション高齢者の見守りは誰の仕事か



高齢化が進むマンションでは、「高齢者の見守り」がたいへん重要なものだと認識されてきましたが、これは「管理組合」の仕事なんだろうか、管理会社にはどこまで期待できるのか、行政や自治体の役割をどう考えればいいのか、基本的なことを考えたいと思います。

●基調講演

「管理組合、管理会社はどこまで高齢者支援が可能か」

早稲田大学大学院教授 鎌野 邦樹氏

●パネルディスカッション

● 大島三丁目団地高齢者等見守り支援協議会 丹 直利氏

自治体、支援組織、自治会、管理組合一体の取り組みのあり方

● 株式会社大和ライフネクスト 事業開発部担当課長 宮崎 栄治氏

管理会社による高齢者支援の未来戦略

● 早稲田大学大学院教授 鎌野 邦樹氏

コーディネーター

マンションコミュニティ研究会代表 廣田 信子



日時：2018年6月20日（水）18:30～21:00

（18:00受付開始）

会場：月島区民館（月島駅徒歩2分/裏面案内図参照）

定員：100名

参加費（資料代）：1,000円（当日会場で承ります）

マンションコミュニティ研究会より

マンションコミュニティ研究会は、**マンションに暮らす**ということが、個人のライフスタイルが大切にされながら、新しい「**きずな**」でむすばれ、いざというときは一人ではないという「**安心**」を感じられる**ス・テ・キ**な住まい方だと、マンション居住の意味を再確認し、一人一人が、マンションコミュニティを大切に育てていくような社会を作っていくための実践的研究、活動を行っています。**“年に一度のお正月、マンションの隣人にも意識を向けて、「年賀状」を送ってみましょう”**という「**切手のいらぬ年賀状**」運動は全国に広がりました。

そして、マンション管理も実はコミュニティと切り離すことはできません。社会の大きな変動期を迎えた今、マンション住民自らが、力を合わせて未来を創造していくことの重要性が高まっています。当研究会の毎月**の勉強会**も研鑽と人のつながる場として定着しました。さらに、管理組合への講師派遣、アンケート調査、本の発行、ミニ勉強会の開催と活動の範囲を広げています。「**コミュニティ**」と「**管理**」を**一体化**しながら、各マンションの**未来の創造**をお手伝いしてまいりたいと思っております。

ぜひ一度、ホームページをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。

代表 廣田 信子

マンションコミュニティ研究会

〒104-0042東京都中央区入船1-4-8ネオアージュ八丁堀503

TEL/FAX : 047-316-2341

e-mail: info@mckhug.com

URL: <http://www.mckhug.com>



会場「月島区民館」へのアクセス

住所: 中央区月島2-8-11

- 東京メトロ有楽町線または都営地下鉄大江戸線
月島駅 9番出口 徒歩2分
3番出口 徒歩3分
- 都バス「門33亀戸駅ー豊海水産埠頭」
月島三丁目下車 徒歩5分

お申込み方法：HPまたはFAXから

申し込み締切：6月15日 先着100名

※定員に達し次第締め切ります。

■マンションコミュニティ研究会ホームページ<http://www.mckhug.com>(申込フォームがあります)

■FAX(047-316-2341)へ下記内容をお送り下さい。

ふりがな			
お名前		所属団体 企業名	
ご住所	〒		
お電話		FAX	
e-mail		会員 ・非会員	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員
通信欄			